

1億2,633万円の (一般会計)補正予算を可決

12月定例会

12月定例会は、12月17日に招集され、25日までの会期で開かれました。

今回の定例会(第6回)では、神石高原町農業委員会委員の推薦をはじめ、神石高原町教育委員会委員の任命の同意、平成19年度一般会計・特別会計補正予算(12月補正)、神石高原町議会の議員の定数を定める条例の制定についての発議、原爆症認定制度に係る問題の早期解決を求める意見書など31案件をすべて原案どおり可決・承認しました。

一般質問では、11名の議員が当面する行政課題をただしました。

ふるさとふれあい事業基金に、

5,184万円を積立

12月臨時会は、12月7日に開かれ、人事院勧告に基づく職員給与の改正、介護保険特別会計補正予算など審議し原案通り可決しました。

平成19年度12月定例会・補正予算は別表のとおりですが、一般会計で1億2,633万円、特別会計で、1億4,847万円増額され、それぞれ102億512万円、66億9,445万円となりました。

主なものは、一般会計で障害者介護給付・訓練給付事業に利用者増加により1,420万

円、ふるさとふれあい事業の基金積立に5,184万円、特別会計では退職被保険者高額医療費1,762万円、などそれぞれ追加補正されました。また、簡易水道特別会計、飲料水供給特別会計、農業集落排水特別会計に消費税の還付金があり、合わせて914万円が一般会計に繰り入れられました。また、簡易水道事業債1億3,620万円が借り換えされました。この借り換えにより2,387万円の利息が節減される予定です。

平成19年度12月補正予算明細票

12月補正予算

(単位：万円)

会計名	補正前予算額	12月補正額	補正後の額
一般会計	100億7,879	1億2,633	102億512
国民健康保険特別会計	14億5,752	1,712	14億7,464
老人保健特別会計	25億7,448		25億7,448
介護保険特別会計	16億7,770	▲1,295	16億6,475
簡易水道事業特別会計	5億4,881	1億3,679	6億8,560
飲料水供給施設事業特別会計	3,544	15	3,559
農業集落排水事業特別会計	2億5,193	736	2億5,929
分収育林事業特別会計	10		10
合計	166億2,477	2億7,480	168億9,957



答弁する牧野町長